

「世界で一つの貴石を探そう！～河川敷での観察学習報告～」

吉田士郎・山本英夫・岡崎聡郎・小田昌代・小林賢二・小林爽子・高田 要・西尾勝彦・
西田 猛・藤本美智子・古田洋理・松永恵子・山田 登（おおばこの会）

はじめに

私たち「おおばこの会」は「野に遊び 野に学ぶ 野を愛し 野の魅力を語り合う」ことを原点に据えながら、地域の子供達とつながり、地域の子供達の心を自然につなぐための様々な活動を試みている。今年も自然観察サポーターとして、地域小学校の環境学習、自然学習にも加わってきたが、いくつかの活動の中から11月初旬に行った「世界で一つの貴石を探そう！」をとりあげ、その概要を紹介して活動報告にかえようと思う。

活動内容

日 時：平成21年11月8日(日) 9:30～12:00

参加者：小学生 4年生5名、5年生4名、6年生3名 計12名（男子5名、女子7名）

場 所：加古川下流（小野市黍田町 やなせ苑沿いの河川敷）

県下最大の流域面積を持つ加古川はいろいろな岩石が小石として流れ込み、小石採集の適地とされている。活動した場所は河原の占める面積も大きく、活動する上で安全性も高い。

プログラムの展開

1. 安全のための行動ルールについての徹底説明を行う（配布資料にも明記）

- サポーターの指示に従い、勝手な個人行動をしない。
- 川の中に入らない。
- むやみに石を投げない。
- 足首の捻挫等に注意し、走り回らない。

2. みんなで遊ぼう ～班別行動～

- 班ごとに区画された範囲の石を積み上げて塔をつくろう。
（塔に名前をつけて、高さを比べよう）
- 石を投げて水面でスキップさせよう。（何回スキップできたかな）

3. きれいな小石を探そう（ケース配布）

- 自分の見つけた小石について自慢しあおう。

4. 今日のおさらい

- 岩石・鉱物についてのまとめ。



子ども達の感想より

- 木の化石（珪化木）があって、とてもおもしろかった。
- 種類の違う石がたくさんあることに驚いた。
- ハンマーで石を割ってもらったり、ルーペを使って説明してもらえたのでよくわかった。
など

今後への展望

子ども達は私達の想像以上に敏感に反応をおこし、興味関心を深めるものである。今後も多様なテーマを用意し、子ども達の視野拡大に貢献努力をはかりたいと思う。